



「願寿ひろば伊利原」平成28年4月1日より開所!!

市内では2カ所目となる老人福祉センターが伊利原市営住宅敷地内に開所しました。4日に行われた開所式典の挨拶で議長は「利用者の皆様には、本施設を大いに利用し、老後を清遊していただきたい」と述べました。

ぎのわん 第99号

市議会だより

宜野湾市議会

宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 (098) 893-4411 (内337)
印刷 合同会社正美堂印刷所



議会基本条例の制定に向け、各種団体と意見交換を行う議会改革に関する調査特別委員会(詳細は2頁参照)

定例会の経過

2月	23日	議会運営委員会
	25日	会期の決定、所信表明、案件上程、説明
	29日	議会改革に関する調査特別委員会
3月	1日	上程案件に対する質疑/議会運営委員会
	2日	質疑、委員会付託
	3、4、7日	各常任委員会議案審査
	8日	議会改革に関する調査特別委員会
	9日	中間表決(委員長報告)
	10、11、14、15日	一般会計予算審議(4日間)
	10日	総務常任委員会
	14日	議会改革に関する調査特別委員会
	16~18、22~24日	一般質問(質問者24名)
	18日	議会運営委員会
	22日	総務常任委員会
	23日	議会運営委員会/議会改革に関する調査特別委員会
25日	各常任委員会の審査報告及び表決/全員協議会	

平成28年度一般会計予算**402億円余**
賛成多数により可決!!(反対8名)

3月 定例会

会期
2月25日~3月25日

第396回宜野湾市議会定例会は、2月25日から3月25日までの30日間の会期で開かれました。

今定例会は、平成28年度一般会計予算や各会計予算のほか、宜野湾市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例について、副市長の選任、教育長の任命を含む43件にわたる議案等が審議され、24名の議員による一般質問も行われました。

3月定例会 主な議案審議経過

平成二十八年度一般会計予算 **可決**

新年度一般会計予算は予算総額四百二億五百万円で対前年度比三十三億八百万円(九・〇%)の増となっており、新規事業として、沖繩子ども貧困緊急対策事業を初め、愛知地区学習等供用施設改修事業、西普天間住宅地区跡地利用推進事業や第四次宜野湾市総合計画策定事業など三十八事業が盛り込まれ、継続事業として九十四事業を含め合計で百三十二事業が実施される。

四日間の審査では、普天間飛行場返還に向けた訪米要請のあり方、子供の貧困問題が深刻化していることに伴う子供貧困対策について、さらには待機児童解消に向けた取り組みや各種団体への補助金、負担金のあり方等に関して、多くの議論がなされた。

予算の表決に際し、普天間飛行場の早期閉鎖、返還に関しては日本政府に力強く訴えるべきであり、市長が辺野古新基地建設に何ら言及もせず訪米要請することは、費用対効果として低いとの反対討論に対し、普天間飛行場の固定化阻止と早期閉鎖、返還といった危険性の除去等の実現には米政府の理解、協力が不可欠であり、米国防総省を初めとした関係機関へ直接訴える意義は大いにありとの賛成討論がなされ、起立採決の結果、賛成多数(反対八名)で原案のとおり可決された。

副市長の選任及び教育長の任命 **同意**

松川正則副市長の任期満了(平成二十八年二月二十九日)に伴い、再び同氏を選任したい旨の人事案件が平成二十八年二月二十五日に提出され、同日、全会一致で選任同意された。また、定例会最終日(平成二十八年三月二十五日)には、玉城勝秀教育長の辞任に伴い、知念春美氏を後任とする人事案件が追加提出され、全会一致で任命同意された。



松川正則氏



知念春美氏

議会基本条例制定に向け関係機関との意見交換会を開催

【意見交換会】

四月十五日

▼佐藤学 沖縄国際大学法学部教授

四月二十二日
▼市関係部署

五月十六日
▼市内各種団体

自治会長会、老人クラブ連合会
青年連合会、女性団体連絡協議会
商工会、青年会議所

議会改革に関する調査特別委員会では、議会の基本的な事項等を定める議会基本条例の策定に向け、関係機関と意見交換会を実施した。

佐藤教授との意見交換会では、委員から、条例制定後の検証のあり方や同条例に基づく議会として政策形成の取り組みに対する評価の問いに対し、佐藤教授からは、検証内容を議会全体で共有することの重要性や、政策形成は学識経験者や市民等の専門知識を活用する仕組みづくりが効果的であるとの意見をいただいた。

また、市内各種団体との意見交換会では、参加者から、市民が参画しやすい議会に向けた取り組みについてや市民との意見交換会の実施方法、陳情の取り扱いについても条例に明記してほしいとの意見が出され、それに対し、委員からは、市民の声を政策に反映させることを目的に、市内四中学校区で市民との意見交換会を予定していること、また、陳情を市民からの政策提案と位置づけ、真摯に取り扱うことはもとより、条文化も含め、再度委員会で協議してまいりたいとの回答がなされた。



(写真上) 佐藤学教授との意見交換会
(写真下) 市関係部署との意見交換会

一般質問

今定例会は、24名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を市民図書館や議会事務局に保管しています。さらに、市のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。



議会会議録検索システムのURL
<http://www.kaigiroku.net/kensaku/ginowan/ginowan.html>
※2月臨時会及び3月定例会の内容は6月13日(月)に掲載予定です。

○消 防 部 長	○指 導 部 長	○教 育 部 長	○建 設 部 長	○市 民 経 済 部 長	○健 康 推 進 部 長	○福 祉 推 進 部 長	○基 地 政 策 部 長	○企 画 部 長	○総 務 部 長	○水 道 事 業 管 理 者	○教 育 市 長	○副 市 長	○市 長
濱川秀雄	仲村宗男	島袋清松	石原昌恵	伊波保勝	比嘉直美	國吉秀子	伊佐徳光	米須清盛	米須良清	和田敬悟	玉城勝秀	松川正則	佐喜眞淳

答弁者

山口県岩国市との姉妹都市の締結について



上地安之 議員

○議員 本市の姉妹都市や、友好都市について伺いたい。

○企画部長 現在、姉妹都市はなく、友好都市は、平成七年に中国福建省廈門市と締結している。

○議員 岩国市は本市と同じ基地を抱える街であり、KC130空中給油機の移駐による基地負担軽減の取り組みや、基地から派生する諸問題において議員間の交流も盛んである。

また、岩国錦帯橋空港から那覇空港への就航も開始されることから、ぜひ、姉妹都市締結に向けて検討してはいかがか。

○企画部長 一般的には、長年の交流を通じて締結に至るが、基地という共通の側面から担当職員同士の情報交換や交流等を行い、締結に向け、調査を進めてまいりたい。

○市長 岩国市の福田市長とも情報交換を図り、双方が理解し、納得できるように締結に向け、取り組んでまいりたい。

○議員 締結に向けて調査、検討を進めていただきたい。

その他の主な質問

- ・福寿園の無償譲渡に係る住民監査請求について
- ・子どもの貧困対策について
- ・旧伊佐差点の交通事故防止対策について
- ・行政不服審査法改正に基づく不服申し立ての手続きについて

インダストリアル・コリドー地区の返還と道路整備について



伊佐光雄 議員

○議員 西普天間住宅地区から国道五八号へのアクセス道路の概要について伺いたい。

○基地政策部長 歩道を含め幅員が十・五メートル、延長で約三百五十メートルの高架式道路の整備を予定している。

○議員 当該道路整備に係る工事費について伺いたい。

○基地政策部長 概算で約十五億五千万円を見積り、防衛省補助の活用を検討している。

○議員 当該道路の整備計画について説明いただきたい。

○基地政策部長 平成二十八年度に予備設計の調査及び測量設計を行い、翌年度に工事着手、平成三十二年の工事完成を予定している。

○議員 コリドー地区の返還により、主要幹線道路が別に整備された場合、当該道路を継続し、維持していくのか。

○基地政策部長 円滑な交通体制を確保するため、当該アクセス道路は日米共同使用での整備を行い、また、新たな主要幹線道路整備後も維持してまいりたい。



西普天間住宅地区と国道58号をつなげるアクセス道路(イメージ図)

中原進入路の整備について



伊波一男 議員

◎議員 中原進入路の整備スケジュールをお伺いしたい。

◎建設部長 平成二十八年度は予備修正設計を行い、翌年度に、現在軍用地である市道宜野湾十一号の道路用地と同時に中原進入路も返還される予定であり、同年度に市道認定を行うなど、順次道路整備を進めていく予定である。

◎議員 当該進入路はトンブロックが置かれるなど、軍道として使用されていない状況にある。そこで、返還予定地を先行的に返還してもらうよう要求するべきだと考えるが、いかがか。

◎市長 中原進入路に係る用地の先行的な返還については、関係部署や関係省庁に働きかけを行ってまいりたい。

◎議員 当該道路整備が動き始めたことから、関係地権者や地域への説明会が必要だと思いが、いかがか。

◎建設部長 平成二十九年度の用地測量を行う時期に合わせて関係地権者への説明会を開催してまいりたい。



ゲート前に置かれたトンブロック(中原進入路)

企業誘致の実績と今後の取り組みについて



玉城健一郎 議員

◎議員 本市の企業誘致の実績について伺いたい。

◎市民経済部長 平成二十三年度から平成二十七年までの五年間で小売業二社、情報通信業六社、合計で八社の誘致実績がある。

◎議員 今後、企業誘致をどのように行っていくのか。

◎市民経済部長 市内で企業誘致が可能な相当規模の公有地が乏しいため、区画整理事業や基地跡地利用など、企業用地の確保に向けて情報収集及び関係部署等と連携の上、取り組んでまいりたい。

◎議員 基地跡地利用や区画整理事業も大切だが、空き店舗対策事業と連携し、さらなる企業誘致を進めていただきたい。

また、市長の所信表明にもある(仮称)総合経済産業支援センターの設置計画についてお聞きしたい。

◎市民経済部長 当該支援センターの方針、計画等については、商工会を含めた市内経済団体等との協議も必要のため、調査研究してまいりたい。

その他の主な質問

- ・保育士確保や待機児童解消に向けた取り組みについて
- ・子どもの貧困に対する今後の対策、対応について
- ・基地の跡地利用促進に向けた取り組みについて

市道宜野湾四、六、七号通学路カラー舗装化について



宮城 克 議員

◎議員 当該通学路のカラー舗装化の進捗についてお聞きしたい。

◎建設部長 当該通学路カラー舗装化については、今年度の交通安全対策事業において、全路線カラー舗装化を実施し、完了している。

◎議員 当該通学路のカラー舗装化については以前より継続的にお願いをしている。この場所は市道宜野湾十一号から迂回する車により日中、常に車の往来が激しく、危険ということで要望をさせていただいた経緯がある。そのような中、きれいにカラー舗装がされており、これで一つ安心する部分もあるが、ポストコーンの設置等も含め、まだまだ要望したいこともある。また、普天間三区・新城線や赤道老人福祉センター前の坂道など、市内各所において、カラー舗装による歩道の確保もなされている。今後、市民の安全のために、多くの議員に地域の安全を取り上げていただけるようお願いしたい。



歩道にカラー舗装がされた市道宜野湾6号

放課後児童対策について



知念 秀明 議員

◎議員 公共施設を利用した学童クラブの運営は可能かどうか、伺いたい。

◎福祉推進部長 現在、三力所の児童センターで実施しており、今後は二力所の増設を予定している。ただし、小学校等の場所の確保が困難な施設では実施していない状況である。

◎議員 学童クラブへの一般的な補助額をお聞きしたい。

◎福祉推進部長 平成二十七年度の基準で四十名を受け入れた場合の試算額は約四百二十万円となる。

◎議員 補助金の支給により、保育料の負担軽減や、放課後児童支援員への報酬等にも活用できることから、事業所への周知や推進をぜひ図っていただきたい。

また、学童支援員のさらなる資質向上のため、研修等の場はあるのか。

◎福祉推進部長 県が行う認定資格研修の受講や、民間の学童クラブでも学童保育研究大会を開催するなど研修を通し、資質向上に努めている。

その他の主な質問

- ・LGBTの支援について
- ・空き家対策について
- ・安小屋地区の拝所の移設について
- ・普天間3区喜友名線交差点改良事業について
- ・子どもの貧困対策について

認知症施策及び新しい総合事業について



島 勝政 議員

◎議員 認知症と診断された方に対し、新たにどのような対策を実施するのか伺いたい。

◎健康推進部長 地域密着型の認知症対応型グループホームやデイサービスの整備のほかに、専門医等が認知症初期状態から支援できるように認知症初期集中支援チームの設置や、認知症地域支援推進員を配置し、認知症ケアの向上に取り組んでまいりたい。

◎議員 新しい総合事業において本市が行う独自事業の実施予定をお聞きしたい。

◎健康推進部長 既存事業の充実・強化を図りながら、地域の実情に応じた効果的かつ効率的な支援等の整備のため、一定の時間をかけ、新たなサービスの取り組みを実施したい。

◎議員 地域支援事業の変更箇所について伺いたい。

◎健康推進部長 包括的支援事業では認知症ケア会議の開催を明確化し、生活支援体制整備等の充実を図り、また、任意事業では見守りの実施やサポーター養成等を考えている。

その他の主な質問

- ・子ども・子育て支援事業計画について
- ・「健康都市」としてのまちづくりの推進について
- ・広域火葬場の建設について
- ・子どもの貧困の現状とその対策について

小学校一年生への四月からの給食導入について



山城 康弘 議員

◎議員 小学校一年生への四月からの給食導入について進捗状況をお伺いしたい。

◎指導部長 アレルギー除去食の対応に係る申請期限を明確にしたことで、アレルギー処遇改善会議を三月初旬までに終えることができ、今年は、四月十八日から一年生へ給食の提供が可能となる。

◎議員 一年生以外へは何日から給食が提供されるのか、お伺いしたい。

◎指導部長 二年生以上については、始業式の翌日から給食を開始するため、今年も、四月八日から給食を提供する予定である。

◎議員 全学年一緒に開始できない理由をお伺いしたい。

◎指導部長 一年生にとつては初めての小学校生活であり、土日を除いた六日間程度は、学校生活になれるための習熟期間として必要だと考えている。平成二十九年度以降の実施内容については、成果や課題を把握した上で検討してまいりたい。

その他の主な質問

- ・市指定文化財の現状及びその基準と手続きについて
- ・普天間飛行場の5年以内の運用停止及び負担軽減について
- ・県道34号線の渋滞緩和策について
- ・沖縄子どもの貧困緊急対策事業について

西普天間住宅地区跡地利
用推進事業における暫定
道路について



宮城 司 議員

◎議員 暫定道路の事業概要をお伺いしたい。

◎建設部長 本事業は、西普天間住宅地区から国道五八号へのアクセスを確保し、また津波災害時の高台避難路としての機能を備えた道路を早期に整備することを目的としている。

◎議員 平成二十八年度に行う業務内容をお伺いしたい。

◎建設部長 路線測量や用地測量などの測量業務と、道路及び交差点、排水構造物、橋梁などの構造設計、また地質調査や磁気探査業務を行う予定である。

◎議員 当該道路の工事完了予定をお伺いしたい。

◎建設部長 平成三十二年度の工事完成を目標に取り組んでまいりたい。

◎議員 当該道路につ

いて、伊佐区民は、災害時における高台への避難道路としての活用を期待している。さまざまな課題もあると思うが、円滑に事業が進むよう取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・インダストリアル・コリドー地区の返還について
- ・「清水苑」の現状と課題について
- ・伊利原老人福祉センターの施設管理、運営について
- ・大山中通りの安全対策について

高齢者保健福祉計画・介護
保険事業計画について



岸本一徳 議員

◎議員 医療や介護、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に向けた介護予防・日常生活支援総合事業の進捗状況をお伺いしたい。

◎健康推進部長 要支援者に対するサービスのうち訪問介護、通所介護を当該事業へ移行する条件である予算の確保や事業の実施要綱等の作成を行った上で、本年三月から当該事業を開始している。

◎議員 当該事業の対象者である要支援一、二の方々が不安となっていることを踏まえ、当該事業に係る市民への周知方法についてお伺いしたい。

◎健康推進部長 中学校区別に当該事業の移行に向けた市民に対する情報・意見交換会や介護サービス事業所等へ説明会を実施している。また、今年二月の市報で

事業内容について掲載し、さらに、市民フォーラムも開催したが、まだまだ周知不足と感じており、さらなる市民への周知に向けて取り組んでまいりたい。

た、今年二月の市報で事業内容について掲載し、さらに、市民フォーラムも開催したが、まだまだ周知不足と感じており、さらなる市民への周知に向けて取り組んでまいりたい。

その他の主な質問

- ・白線が消えている横断歩道への対策について
- ・子どもの貧困対策について
- ・「子育て支援ブックスタート」の取り組みについて
- ・第二次電子自治体推進計画について

自治会加入促進について



石川 慶 議員

◎議員 現在の自治会加入世帯数と加入率についてお伺いしたい。

◎市民経済部長 平成二十七年三月末時点では、総世帯数四万七千九百九十五世帯のうち、一万二千三百二十二世帯が加入しており、加入率は三〇・二％である。

◎議員 自治会加入世帯数は、平成二十三年度あたりから毎年二、三百世帯減ってきている。

六月の自治会加入促進月間で自治会も一生懸命頑張っているが、加入促進に向け市民課窓口において、本市に転入してきた方に対する自治会への勧誘等を行うことができないか、お伺いしたい。

◎市民経済部長 本市へ転入してきた方に対しては、自治会加入に係る案内チラシの配布を行っている。二十三

行政区別の説明やチラシ配布については、繁忙期等の課題を踏まえ、検討してまいりたい。

◎議員 市の協力が必要であるため、ぜひ検討をお願いしたい。

その他の主な質問

- ・西海岸地域での期日前投票所の設置について
- ・大山7丁目地域の道路整備について
- ・大山小学校通学路の安全対策について
- ・宜野湾バイパス58号沿いはにんす宜野湾前の横断歩道設置について

市道宇地泊・真志喜二号の
拡張整備と交差点工事の
進捗について



濱元朝晴 議員

◎議員 市道宇地泊・真志喜二号と国道五八号との交差点において一月から工事が行われているが、工事内容と進捗状況について伺いたい。

◎建設部長 南部国道事務所が発注により、現況道路の段差改修を行うため、道路縦断の改良工事を実施し、三月十三日には完了している。

◎議員 当該交差点の交通島を縮小し、右折車線の確保をお願いしたが、歩行者の滞留場所の維持や管轄先が南部国道事務所と異なるため、縮小はできる限りしないとの見解をいただいたが、その後の進展について伺いたい。

◎建設部長 平成二十八年度に右折車線の確保を目的とした当該交差点の実設計業務を行い、関係機関との調整を進めてまいりたい。

◎議員 国道側の幅を縮小することで右折帯部分を確保できれば、右折帯や右折信号の設置も可能だと考える。関係機関と連携し、渋滞緩和に取り組んでいただきたい。



渋滞緩和が求められる宇地泊地区内の交差点

普天間飛行場の五年以内
の運用停止等について



我如古盛英 議員

◎議員 同飛行場の五年以内の運用停止とは、二〇一九年二月中に運用停止されるという認識でよいのか。

◎基地政策部長 普天間飛行場負担軽減推進会議及び作業部会においても確認されており、その認識である。

◎議員 運用停止の要件として、辺野古への基地建設も含まれているのか。

◎基地政策部長 運用停止については、普天間飛行場負担軽減推進会議及び作業部会の中で協議が行われるものと考えている。なお、一年以上開催されていないことから早期の開催を要請してまいりたい。

◎議員 辺野古埋め立ての一連の裁判で和解し、今後、政府と県の協議が始まる中、負担軽減推進会議も開催されるとの報道もあるが、それについて市長の見解を伺いたい。

◎市長 運用停止等の実現に向けては同会議が必要であり、早期の開催を願っている。

◎議員 ぜひ協議を進め、同問題を解決していただきたい。

その他の主な質問

- ・環境に配慮した暮らしやすいまち宜野湾について
- ・長田地区コミュニティ供用施設及び児童館建設の進捗状況と指定管理について
- ・国道330号の交通安全と歩道の整備に関する要請について

市の指定文化財野高石畳
道の保護、活用について



屋良千枝美 議員

◎議員 本市の小学生は市指定文化財野高石畳道を活用し、地域の昔探しの学習をしている。そこで当該石畳道西側にある石畳道はほとんど崩壊しているようだが、整備もしくは復元の計画はあるか、伺いたい。

◎教育部長 元給油所側の文化財指定区域外の場所については、保存、整備すべき文化財に係る全体的な整備計画を策定する中で、文献調査等を含め検討してまいりたい。

◎議員 当該箇所は雑草に覆われているが、保護のために定期的な草刈りを行うことは可能か、伺いたい。

◎教育部長 当該箇所は文化財指定区域外であるため、原則的に所有者が管理を行うこととなるが、草刈りや清掃等について、地権者や自治会等と協議し、対応してまいりたい。

◎議員 歴史と文化を学べる大切な史跡であり、美しく残っている石畳道同様に保護し、整備、復元をお願いしたい。



市指定文化財「野高石畳道」

各部署の市民相談の窓口一元化について



知名 康司 議員

◎議員 青少年サポートセンターが中央公民館からはごろも学習センターへ本年八月に移ることなどで、本来連携し合うべき二施設が一つになり、非常に使い勝手のいい施設になると考えているが、教育委員会の所見をお聞かせ願いたい。

◎指導部長 青少年サポートセンターを移転することによるメリットとして、行事等の調整や準備等の協力体制がスムーズになり、また消耗品や複写機、印刷機器等の予算の一元化につながる。なお、デメリットとして、非行による不登校児童生徒と心因性による不登校児童生徒が同じ建物内を利用するため、曜日や時間帯をずらすなどの調整が必要になると考えている。

◎議員 今後は、子供の貧困問題やいじめ問題、生活支援等のあらゆる市民相談がなされると予想される。当該サポートセンターを初め、的確に窓口以案内できる体制をぜひお願いしたい。



8月に青少年サポートセンターの移転が予定されている「はごろも学習センター」

住宅リフォーム助成制度の実施について



知念 吉男 議員

◎議員 同制度の実施については、以前にも質問した経緯があるが、その後、どのように検討されたのか伺いたい。

◎建設部長 実施市町村では、経済波及効果も高く、地域の活性化にもつながっているのとこととであり、本市も事業化に向け取り組んでいるが、実現には至っていない。引き続き財政状況も鑑み、関係部署と協議を進めてまいりたい。

◎議員 住宅リフォームは建設業のみならず、関連する多くの商工業者が潤うということもあり、実施市町村では、予算の拡大も行われていると伺っている。事業者が空き店舗を借りる際のリフォーム時にも適用することで相乗効果も期待できると考えるが、なぜ予算化ができないのか。

◎建設部長 市内の住宅環境の向上や関連産業の活性化も図れる制度と認識しており、引き続き関係部署との協議を進めてまいりたい。

◎議員 企業育成の観点からもぜひ実現していただきたい。

その他の主な質問

- ・ 普天間基地の閉鎖・返還と危険性の除去及び固定化阻止について
- ・ 辺野古への新基地建設について
- ・ 子どもの貧困対策について
- ・ 待機児童解消に向けた取り組みについて

都市計画道路三―四―七一号 普天間線の整備について



桃原 朗 議員

◎議員 当該道路の事業スケジュールについてお伺いしたい。

◎建設部長 平成二十六年度に事業認可を受け、平成二十七年年度に実施設計、用地測量及び物件調査を実施した。平成二十八年度には物件調査、用地買収及び物件補償を実施し、平成三十一年度をめどに工事着手を予定している。

◎議員 コザ信用金庫普天間支店向かいにある松の木の取り扱いについてお聞きしたい。

◎建設部長 松の木が計画路線の車道部に位置しており、現状のまま保存することは困難である。移植を行うかについては、工事施工の段階で検討してまいりたい。

◎議員 用地買収や物件補償の予定件数についてお伺いしたい。

◎建設部長 用地買収、物件補償をそれぞれ三十一件予定している。

◎議員 地権者へ丁寧に説明をしながら、事業を進めていただきたい。



都市計画道路3-4-71号普天間線の松の木

米軍機による電波受信障害対策について



呉屋 等 議員

◎議員 地上デジタル放送移行時は防衛省の補助で受信障害対策が実施されているが、その後の工事や維持管理については補助が活用できない状況とすることであるが、受信障害対策は防衛省の補助を活用すべきと考えるがいかがか。

◎基地政策部長 国の補助が適用できるよう市長を先頭に要請してまいりたい。

◎議員 また、NHK受信料の補助対象に日本国にあるアメリカ合衆国の軍隊が使用する飛行場とあるが、なぜ普天間飛行場は適用されないのか。

◎基地政策部長 防衛局によると、同飛行場常駐機のジェットエンジン搭載の有無は不明とのことであり、以上のことから適用外となっている。

◎議員 今後は市単独でも、このような要請を行っていくべきと考えるがいかがか。

◎市長 国の責任で早期に対策が行えるよう、引き続き強力に求めてまいりたい。

◎議員 市民も期待しており、ぜひ問題解決をお願いしたい。

その他の主な質問

- ・子どもの貧困対策について
- ・ひとり親家庭への支援策について
- ・幼稚園教育のさらなる充実について
- ・本市におけるクール・ジャパンの取り組みについて

子どもの貧困対策と子どもの居場所づくりについて



比嘉 憲康 議員

◎議員 県の子どもの貧困対策推進基金について、本市はどのように活用をお考えか。

◎福祉推進部長 「学童クラブや認可外保育園等の保育料の減免」「認可外保育園の多子世帯の保育料減免」「医療費助成の現物支給」「子供の学習支援事業の市の負担軽減」「過卒者や若年親の学び直しの支援」等の活用について、県への要望を予定している。

◎議員 沖繩子どもの貧困緊急対策事業において市が実施主体となる事業を伺いたい。

◎福祉推進部長 二つの事業があり、一つ目に子どもの貧困対策支援員を市内四中学校区に一人ずつ、生活福祉課へ配置し、教育委員会を初め関係機関と連携し、困窮世帯の子供たちへの支援を行い、二つ目に、子供の居場所づくりを基幹系とし、自治会公民館や児童センターを活用し、二カ所の開設を予定している。

◎議員 子供の視点に立てる支援員の採用や居場所づくりに努めていただきたい。

その他の主な質問

- ・仮設避難港周辺整備計画について
- ・県道34号線大謝名バス停前への横断歩道と信号機設置について
- ・市道真志喜・大謝名1号と県道34号線との交差点における横断歩道と停止線表示の整備について

視覚・聴覚の不自由な方への災害時支援について



宮城 勝子 議員

◎議員 本市の災害時に支援を要する視覚・聴覚が不自由な方の人数についてお伺いしたい。

◎総務部長 ことし二月末時点で視覚障害者一、二級の方が百十八名、聴覚障害者一、二級の方は九十八名である。

◎議員 障害のある方を交えた避難訓練を行っているかお聞きしたい。

◎総務部長 西海岸地区において、毎年二月に地震・津波避難訓練を実施しており、今年度は聴覚障害者の方が一名参加している。

◎議員 災害時の視覚・聴覚障害者の方への情報提供方法についてお聞きしたい。

◎総務部長 停電時でも防災無線を活用できるようにするなどの対策はしているが、災害時の視覚・聴覚障害者の方への情報伝達方法については今後研究してまいりたい。

◎議員 障害のある方に情報が届きにくい現状であるため、伝達方法を研究し、しっかりとした支援をお願いしたい。

その他の主な質問

- ・しまくとぅばの普及・振興の取り組みについて
- ・市道宜野湾11号の進捗状況について
- ・地域支え合い活動の取り組みについて
- ・青少年サポートセンターの建設と取り組みについて

長田地区コミュニティ 供用施設及び児童館 建設について



米須 清正 議員

○議員 当該コミュニティ供用施設及び児童館建設の進捗状況についてお伺いしたい。

○市民経済部長 現在、くい工事を完了しており、ことしの八月末に完成予定である。

○議員 児童館の利用開始時期と開館時間及び職員数についてお聞きしたい。

○福祉推進部長 ことしの十月一日に開館を予定しており、利用日時については祝祭日を除く月曜日から土曜日までの午前十時から午後六時までとなっている。職員は館長一名と児童厚生員二名が交代で勤務する予定である。

○議員 コミュニティ供用施設は指定管理者、児童館は市が管理するが、併用する部分の管理については調整を行っているかお聞きしたい。

○福祉推進部長 指定管理を予定している長田区自治会と調整を行っている。今後必要に応じて調整を図ってまいりたい。

○議員 しつかりと連携し、取り組んでいただきたい。



長田地区コミュニティ供用施設及び児童館(イメージパース)

普天間飛行場の一日も早い閉鎖、返還について



桃原 功 議員

○議員 普天間飛行場の一日も早い返還に向けて、どのように取り組むかお伺いしたい。

○市長 固定化を阻止するため、日米両政府としっかり協議してまいりたい。

○議員 同飛行場のゲート前では早期返還と県外移設を訴える市民が集まっているが、市長も参加してはいかがか。

○市長 ゲート前で行われている活動の趣旨を把握しておらず答弁できないが、引き続き基地負担軽減に向け全力で取り組んでまいりたい。

○議員 ゲート前で抗議する市民の気持ちを理解しないのは冷たいのではないか。ぜひ市民運動に参加するとともに、要請を行う際には多様な意見があることを表明するべきであると考え

るが、いかがか。

○市長 さまざまな意見があることは理解しているが、市民の総意は一日も早い返還であり、その実現に向けてしっかりと取り組んでまいりたい。

○議員 早期返還の実現に向け、取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・基地から派生する被害実態と軽減策について
- ・テーマパーク施設の誘致について
- ・宜野湾みらい特区の創設について
- ・万年通りの道路拡張について
- ・大山田いもの振興について

市道長田一号(我如古工区)の進捗状況について



平良 眞一 議員

○議員 長田一号道路整備事業は、当該路線上の歩道未整備部分に歩道を設置する事業であるが、工事に関する予算が次年度に繰り越したとなつた理由についてお伺いしたい。

○建設部長 土地の移転先選定に時間を要していることや、土地所有権移転手続等が今年度内に完了できないためである。

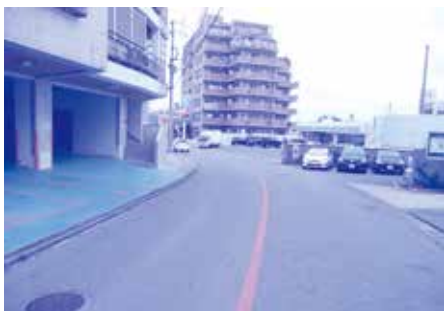
○議員 繰り越しを行った部分について、いつごろ完了を予定しているかお聞きしたい。

○建設部長 ことしの五月末の完了を予定している。

○議員 当該事業に係る補償の進捗状況をお聞きしたい。

○建設部長 用地買収一件、物件補償一件の交渉を行っているが難航しており、新年度においても補償契約の見通しは不透明な状況である。

○議員 当該道路は志真志小学校の児童を初め、多くの学生が利用している。現在は片側のみの歩道整備を行っているが、今後は、もう片方の歩道整備もぜひ、お願いしたい。



早急な安全対策が求められている市道長田1号(志真志4丁目地内)

子どもの問題行動(非行)の実態と改善策について



伊佐 哲雄 議員

◎議員 本市の小中学校における子供たちの問題行動の実態と対策についてお伺いしたい。

◎指導部長 暴力行為が小学校一件、中学校二十件。いじめが小学校七件、中学校二十一件。喫煙が小学校一件、中学校七十一件。家出が小学校三件、中学校二十九件であり、各関係機関と情報交換を行うなど、連携を重視した対策を行っている。

◎議員 次年度のスクールソーシャルワーカーの配置予定数、勤務体制及び給与形態についてお聞きしたい。

◎指導部長 平成二十八年度は各小学校に一名、各中学校に二名配置する予定である。勤務時間については、午前八時三十分から午後三時三十分までの六時間勤務を予定しており、給与形態については、従来の日額制から月額制へ改善を図る予定である。

◎議員 さらに改善を図りながら、子供たちの健全育成に向け取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・創作市民劇について
- ・外国籍の子の就学実態調査と対応策について
- ・テーマパーク施設の誘致や宜野湾みらい特区の創設について
- ・西普天間住宅地区内の地下市民駐車場の建設について

福祉教育常任委員会の所管事務調査

同委員会では、四月二十八日に「子どもの貧困対策における居場所づくり」について、県内二カ所の取り組みについて調査を実施した。うるま市みどり町児童センター内に設置されている子ども食堂「スマイルカフェ」では、情報が届かない世帯に対し、スマイルカフェの存在を知ってもらうためにカードを活用した周知方法や、行政と地域とのネットワークの必要性等を改めて学んだ。

また、県内初の取り組みとして、孤食の子供たちへ食事と憩いの場を提供、支援を目的としてNPO法人により設置された「ももやま子ども食堂」(沖縄市)では、貧困に対する定義の捉え方や、地域性を反映した貧困に関する実態調査の方法について説明を受けた。

委員からは、アレルギー食や学校の長期休みへの対応、公的補助の活用における課題等について活発な質疑が行われた。



(写真上)スマイルカフェを視察する委員

(写真下)ももやま食堂を視察する委員

米兵による女性暴行事件に対する抗議決議・意見書

可決

三月二十五日の本会議で、那覇市内のビジネスホテルにおいて、キャンプ・シユワブ所属の海軍一等兵による暴行事件が発生したことについて「女性に対する乱暴、暴行は、肉体的、精神的苦痛を与えるだけでなく、人間としての尊厳をじゅうりんする極めて悪質な犯罪であり、このような事件が発生したことに激しい憤りを禁じ得ない」として、被疑者に対する厳正な対応と被害者への謝罪及び完全な補償などを求める抗議決議及び意見書を全会一致で可決した。

市議会定例会の生放送及び傍聴について

◆ケーブルテレビにて生放送◆

【詳細】

チャンネル 地デジ092ch (OCNチャンネル4)
 放送時間 定例会(3月、6月、9月、12月)の午前10時～
 次回放送予定 6月10日午前10時～

◆各自治会へ動画配信◆

定例会の様子は、各自治会でもパソコンにてご覧いただけるようになりました。詳細につきましては最寄りの自治会までお問い合わせください。

◆市議会の傍聴◆

本会議は、一般に公開されており、どなたでも傍聴することができます。6月定例会は、6月10日に開会予定となっております。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

問い合わせ: 議会事務局 098-893-4411 内線337, 340
 問い合わせ: 沖縄ケーブルネットワーク(株) 0120-98-4141

第396回宜野湾市議会定例会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第3号	平成27年度宜野湾市一般会計補正予算(第5号)	原案可決(賛成多数)
議案第4号	平成27年度宜野湾市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決(全会一致)
議案第5号	平成27年度宜野湾市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議案第6号	平成27年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議案第7号	平成27年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議案第8号	平成27年度宜野湾市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議案第9号	平成27年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議案第10号	平成27年度宜野湾市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第11号	平成28年度宜野湾市一般会計予算	原案可決(賛成多数)
議案第12号	平成28年度宜野湾市国民健康保険特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第13号	平成28年度宜野湾市下水道事業特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第14号	平成28年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第15号	平成28年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第16号	平成28年度宜野湾市介護保険特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第17号	平成28年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第18号	平成28年度宜野湾市水道事業会計予算	原案可決(全会一致)
議案第19号	宜野湾市行政不服審査会条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第20号	宜野湾市行政不服審査関係手数料条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第21号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第22号	宜野湾市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決(賛成多数)
議案第23号	宜野湾市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第24号	宜野湾市議会の議決すべき事件に関する条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第25号	宜野湾市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第26号	宜野湾市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第27号	宜野湾市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第28号	宜野湾市手数料条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第29号	宜野湾市建築審査会条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第30号	宜野湾市火災予防条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第31号	中部広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更及びこれに伴う規約の変更について	原案可決(全会一致)
議案第32号	宜野湾市学習等供用施設の指定管理者の指定について	同意(全会一致)
議案第33号	新設学校給食センター用地の取得について	同意(全会一致)
議案第34号	副市長の選任について	同意(全会一致)
議案第35号	教育長の任命について	同意(全会一致)
決議案第8号	米兵による女性暴行事件に対する抗議決議	原案可決(全会一致)
意見書第14号	健康で文化的な最低限度の生活を保障する立場で「生活保護基準引き下げ」「住宅扶助、冬季加算の引き下げ」中止を求める意見書	原案可決(全会一致)
意見書第15号	米兵による女性暴行事件に関する意見書	原案可決(全会一致)
陳情第16号	受動喫煙防止条例の制定等受動喫煙防止諸施策の強化を求める陳情	採 択(全会一致)
陳情第33号	健康で文化的な最低限度の生活を保障する立場で「生活保護基準引き下げ」「住宅扶助、冬季加算の引き下げ」中止を求める陳情	採 択(全会一致)
陳情第34号	平成28年度福祉施策及び予算の充実について	採 択(全会一致)
陳情第36号	宜野湾市の待機児童解消について	閉会中の継続審査
陳情第37号	軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情	閉会中の継続審査
陳情第38号	「伊佐市営住宅跡地の有効利用について(再回答)」に対する陳情	閉会中の継続審査
陳情第39号	期日前投票所を大規模集客施設及び普天間高等学校、中部商業高校、宜野湾高校に設置することについて	閉会中の継続審査

(※) 上記以外の継続審議中の議案等についてはホームページをご覧ください。

第395回宜野湾市議会臨時会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第1号	平成27年度宜野湾市一般会計補正予算(第4号)	原案可決(全会一致)
議案第2号	宜野湾市税条例に関する専決処分の承認について	承認(全会一致)
報告第1号	交通事故による和解等に関する専決処分の報告について	報 告